

知床の窓から見えるもの

2019年11月28日（木曜日）

「3ヶ月の羅臼研修を終えて」

埼玉から第2弾で来た看護師です。

9月から3ヶ月。羅臼に来た時はまだ少し暑い時期でしたが、すっかり涼しく…いや、寒くなってしまいました。羅臼に来た当初は緊張や不安がありました。あつという間の3ヶ月。せっかく羅臼環境にも慣れてきたのに…。羅臼を離れるのがとても寂しいです。

埼玉の病院しか経験した事ない私。診療所では今まで経験した事のないドクヘリ対応・夜間の呼び出し・2時間30分の転院搬送と今までの看護師人生でも経験した事のない事をたくさん体験できとても大きな学びとなりました。そして、今まで乗り物酔いをした事なかった私。絶対に大丈夫と思っていたのに…。2時間ちょっとの転院。根室でまさかの車酔い。冷や汗・嘔気・顔面蒼白に自分でもびっくりしました。山道の転院搬送を甘く考えていたなど実感しました。

診療所では少し忙しい日も多くありましたが、手洗い場から見える羅臼岳を眺めたり、駐車場に出発する鹿やキツネを見ると羅臼ならではの大自然を感じ、心にもゆとりが出来て3ヶ月とても楽しく仕事をしていた様な気がします。そして、『せっかく羅臼に来てくれたんだから』と良くして下さった診療所のスタッフの皆さん・町民の方々の優しさに触れ、都会では考えられないくらいの町の温かさを実感し感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

北海道に何度か観光に来た事はありますが、羅臼に来るのは初めてです。せっかく羅臼に来たからと様々な体験をさせて頂きました。観光船に乗りイルカやクジラを見たり、知床五湖にハイキングに行ったり、知床峠で満天の星空をみたり、熊の湯に行ったり(笑)知床の大自然を楽しみました。休みの日の1人ドライブ。霧の摩周湖には3回も行ってしまうしました。初めてのドライブでは信号が無いからと結構なスピードを出して走っているのに…走っても走っても目的地に着かない様な気がして。まだ？と心の中で思いながらのドライブでしたが、最近は慣れたのかほとんど信号の無い道を走る苦痛も感じない様になりました。

羅臼の方に「夜は鹿をひかない様に気をつけて、廃車だよ」と。まさか鹿が飛び出して来るなんて考えられませんでした。暗闇から鹿が道路に出て来ると本当に焦ります。出かけても時間を気にしながら日没までに帰宅と自分の心に決めて結構なスピードで帰宅する日々でした。

こんな大自然 サファリパークの様な町を離れるのは本当に寂しいです。恋しくて羅臼に戻って来てしまうかもしれません。その時はまた温かく迎えて下さい(笑)

3ヶ月間 本当にありがとうございました。

